

News Release

2015年2月27日

日立オートモティブシステムズ株式会社

地球温暖化防止に向けた取り組みの強化について

日立オートモティブシステムズ株式会社(取締役社長兼COO:佐藤 寛/以下、日立オートモティブシステムズ)は、製品を通じたCO2排出抑制をはじめ、工場・オフィス・輸送等における温室効果ガス削減をグローバルに推進しており、さらに地球温暖化防止に向けた積極的な取り組みを強化していきます。

エネルギーの使用は、日立オートモティブシステムズが製品提供を通じて貢献を図っているモビリティ社会にとどまらず、全ての事業活動にとって必要不可欠となっています。エネルギーの使用に伴い発生するCO2は、地球温暖化の主要因となるため、削減に向けた積極的な取り組みがグローバル規模で求められています。

日立オートモティブシステムズは、超低燃費を実現する環境貢献製品への取り組みのほか、グローバル事業活動における地球温暖化防止に向けた取り組みとして、大きく二つの柱で活動を強化します。一つ目の柱は、製造メーカーとしてモノづくりの効率を高める過程において、省エネ性を向上させる活動を強化します。また、二つ目の柱として、中長期の生産設備を含めた機器の新設、更新に際し、省エネシステムを導入することにより、CO2削減に貢献する活動を併せて強化していきます。

2014年度における取り組みの成果の一つとして、タイ王国(以下、タイ)のチョンブリ県に拠点を置くグループ会社の Hitachi Automotive Systems Chonburi Ltd.が、タイのエネルギー省が表彰する「タイランドエナジーアワード 2014」のエネルギーマネジメント部門賞をプラユット首相から授与されました。この受賞は、LED照明の導入や、ポンプの回転数制御のインバーター化、エアコンプレッサーのマルチコントローラー導入などにより、エネルギー消費量を大幅に削減したことによるものです。



タイのプラユット首相から表彰受賞

地球温暖化防止の取り組みは普遍の課題であり、日立オートモティブシステムズは、グローバルに展開するグループ全従業員でその重要性を再認識し、今後もエネルギー使用効率向上に努める取り組みを強力に推進していきます。

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社: 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容: 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以上